

## 2012年度協定校留学近況報告書

記入日	2012年 11月 8日
留学先大学	ニューヨーク州立大学ニューパルツ校
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2012年8月ー2013年5月
明治大学での所属	国際日本学部__学科__専攻 / __研究科__専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

8 月出発の格安航空券は限られているので、見つけたら即購入したほうがよい。自分が見た最安はアメリカン航空サーチャージ込みで 8 万円程度であった。なお、航空会社の正規割引料金の場合サーチャージ込みで 26 万円程度である。

### II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: J-1	申請先: アメリカ大使館
ビザ取得所要日数: 1ヶ月以上 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 340ドル以上
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
写真(データも必要)、パスポート、DS-2019(留学先の許可書類)、I-901 SEVIS 費領収書、銀行残高(英文)、過去 3 年分の成績証明(英文)	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
写真撮影→オンラインで申請料金支払い→DS-160 オンラインで記入→面接申し込み→大使館で面接	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
渡航の目的を事務的に聞かれたのみ。問題なし。	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大使館の面接予約のサイトで一度「郵送」を選ぶと領収書番号がロックされてしまい、面接予約ができなくなるがあるので注意。</li> <li>・面接は朝いちばんで予約し、予約時刻より大幅にフライングして現地入りすることを推奨。行列必至。</li> <li>・携帯や飲食物は大使館内に持ち込めないため、荷物を少なくして行くこと。</li> </ul>	
II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらはカード社会なので、現金やTCは最低限で問題ない。キャッシング可能なATMもいたるところにある</li> <li>・SIMフリーのスマートフォンを用意しておくこちらでSIMの差し替えだけで使えて便利</li> <li>・こちらの洗濯機や乾燥機(寮に備え付けのものは無料)は服が傷みやすいので、要らない服で行くか洗濯ネットを持っていくと良い</li> <li>・たいていの生活用品は米国amazon.comで購入できるので、事前にアクセスして品揃えを見ておくと良い</li> </ul>	

### Ⅲ. 現地到着後のながれ

#### 1. 到着時の様子

利用航空会社	全日本空輸 NH10 便				
航空券手配方法	スターアライアンス世界一周航空券サイト Book and Fly ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ニューヨーク JFK 空港	現地到着時刻	午前		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出 迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	空港の入国審査で約 1 時間、空港からマンハッタンまで約 1 時間、マンハッタンから大学までは約 2 時間ほどかかる。				

#### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

地下鉄でマンハッタンの中心にあるポートオーソリティ・バスターミナルまで行き、そこから Trailways という会社の高速バスで New Paltz まで 20ドル。1 時間に 1 本程度の運行。バス前面の表示は Kingston 行きとなっているが、大学の中まで行ってくれるバスもあるので、乗車時に運転手に尋ねると良い。街中のバス停からはキャンパスまで徒歩 15 分程度。

大学到着日	8 月 21 日 15 時頃
-------	----------------

#### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:    月    日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他(    )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他(    )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(いない)	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他(    )	
住居の申込み手順	事前にオンラインで申し込み	

#### 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

- ・到着後シーツや枕など寝具がない状態で一晩過ごす。翌日にバスでショッピングモールに連れて行ってもらえる。
- ・寮のトイレは平日毎日清掃が入るにもかかわらず、非常に不衛生。具体的には、便座をあげずに小便をする、男女大小問わず流さないなど、繊細な日本人には腹立たしい。
- ・寮費に含まれる食事が内容の割に高額(約 5000ドル/毎セメスター)。特に 21 歳未満の学生は、毎食ダイニングホールのbuffetで固定されるため、間違いなく飽きる。
- ・節約したい人、または生活の質にこだわる人は街中にアパートを借りたほうが良い。現地に正規の日本人学生は沢山いるので、困ったときは助けてもらえるはず。

#### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	到着後 2 週間程度
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:    )
内容と様子は？	キャンパス案内、ビザ、科目登録のルールなど
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8 月 27 日から

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

なし

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

なし

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していない。クレジットカードとキャッシングで済ませている。特に問題はない。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

手持ちの SIM フリー iPhone 用にプリペイド SIM を購入。国内通話のみ無制限で月額 25 ドル。オンライン等任意のタイミングで支払う。学内は Wi-Fi が完備されているため、データ通信の契約はほとんど不要。

#### V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に( 月 日頃)

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他( )

到着後に(8 月 20 日頃)

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他( )

登録時に留学生として優先されることは  あった  なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

2 年生以上対象の授業も、アドバイザーと相談の上で履修可能になることがある。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

オンライン登録や、来期の予備登録は正規の学生が先に行われるため、交換留学生在がすべて希望通りの授業を登録するのは難しい。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

追加・変更はオンラインで随時可能。ただし 20 日の登録開始に乗り遅れたため、ほとんどの授業が定員オーバーしてしまい、事前登録した科目以外の履修は大きく制限された。また事前登録できないと言われていた Communication and Media コースの科目もオンラインで空きがあれば登録できた。

2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。

4 科目 12 単位

多すぎた  ちょうど良い  少なすぎた

留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 5~6 科目/週(12 時間)ぐらい

3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習、テスト準備など、アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012 年 8 月から 2012 年 12 月)

No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	Elementary Spanish 2/Angelos Donoso	75 分/週 2 回	3

チリ人の女性の先生による授業。パワーポイントでの文法ポイント解説、スペイン語圏文化紹介、クラス内での会話練習など。教科書が 100 ドル近くするのだが、オンライン教材(宿題)とセットになっており使い勝手は良い。文法的には点過去からスタートする。周りの生徒のレベルは決して高くないので、日本で 1 年以上きちんと勉強していれば十分ついていける内容。試験は章ごとに 4 回と作文が半期で 2 回、期末試験。

2	Intro To Sociology/Vincent A. Marasco	75 分/週 2 回	3
<p>Sociology Major の 1 年生向け必修。30 人程度の少人数クラス。社会学の用語や基本概念を学びつつ、日常の常識やステレオタイプが社会的に構築されているという視点を養う。また、人種差別や格差、ジェンダーなどアメリカの社会問題に関するビデオや文章を題材にディスカッションをする。先生は他の生徒がゴチャゴチャと発言した内容をまとめて言い直してくれるため、リスニングが苦手な自分もついていけた。また、指定教科書の『You May Ask Yourself: An Introduction to Thinking Like a Sociologist』(Dalton Conley 著)がとても秀逸で、具体例豊富にわかりやすく書かれていておすすめ。日本の Amazon でも購入できるようなので、機会があれば目を通しておくと良い。</p>			
3	Media and Society/Thomas Cznarty	75 分/週 2 回	3
<p>Communication Major の 1 年生向け必修。40 人程度のクラスでの講義。テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなど各メディアの発展と歴史を概観できる。最近のニュースをテーマに、簡単なディスカッションをすることも。また映画を数本見ての分析レポートや、自分のメディア消費行動を題材に分析レポートが課せられた。試験は小テスト含め 5~6 回あるようだが、選択式なので教科書を読んでおけばさほど難しくない。</p>			
4	History of Rock/David M. Savitsky	75 分/週 2 回	3
<p>Music Department の授業であるが、キャッチーな内容からかさざまな学生が登録している。大教室での講義形式。ブルースなど黒人音楽のルーツから始まり、ロック史の代表的なアーティストを扱う。授業内で YouTube や音源を視聴するので、英語がイマイチであっても音楽好きなら楽しめるはず。ディスカッションやグループ作業などは一切なく、選択式の試験が小テスト含め 5 回程度ある。いわゆる楽勝科目の類。</p>			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00		授業			授業		
9:00	授業	授業		授業	授業		
10:00	授業	授業		授業	授業		
11:00			洗濯			洗濯	
12:00	授業		洗濯	授業		洗濯	
13:00	授業			授業			
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00		自炊	自炊		自炊		
19:00		自炊	自炊		自炊		
20:00							
21:00							
22:00	勉強		勉強	勉強			勉強
23:00	勉強		勉強	勉強			勉強
24:00	勉強		勉強	勉強			勉強

## VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

授業内容は全般的にレベルが高いと思われる。日本の大学のように教授が自分の好きなことだけを前の方でブツブツ呟いて、学生はおしゃべりか居眠りか内職、ということありえない。授業者のスピーチ・プレゼンテーション能力の平均値が高いのは、アメリカ社会の価値観を反映しているように感じる。ディスカッション時の学生も同様で、内容的には大したことを言っていないなくても、人前で堂々と発言をする「型」を身に付けている学生が多い。また、一般的にクラスの出席規定は厳しく、課題やテストがはじめからスケジュールされているため、毎週を淡々とこなしていくことになる。

生活面に関しては、個人的には不満が多い。良いルームメイトや友人に恵まれて毎日楽しく過ごしていれば気にならないのかもしれないが、たまたまルームメイトがおらず、また都内暮らしの長い自分には、街(というか村)から隔離されたキャンパス環境や食事の質、寮の設備、他の学生のマナーの悪さなどが気になった。具体的には、キャンパス内で入手できる食事が不味い、自炊しようにもスーパーが遠い、食材の分量が多いため冷蔵庫(業者からレンタルすることができる・約 120 ドル/年)が必須、スーパーが広すぎて買い物に時間がかかる、近所の小売店は食材の鮮度が悪い、寮のキッチンが汚い、調理器具や調味料をすべて自分で買い揃えなければならない、部屋からキッチンまで遠い、など。

こうした生活環境において、インターネットは非常に重要である。軽くて頑丈で性能の良いノート PC は必須、WiFi 接続のスマートフォンも活躍する。ただし、寮の部屋によっては電波が悪くストレスがたまるので、PC は LAN 接続もできるものが良い。Amazon で Student アカウントの設定をする送料が無料になるので、買い物に大活躍する(ただし受け取りは平日の昼間に事務室まで行かなければならない)。また Netflix というこちらで有名なストリーミングのサイトに契約すると、月額 8 ドル程度で映画やドラマが見放題なので活用すると良い。自分は大統領選に関するニュースを視聴するために、100 ドル程度で小さな液晶 TV も購入した。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

これを読まれている方は、遠くないうちに学内手続きやビザ取得や予防接種など、準備段階での煩雑さや費用負担にうんざりすることでしょう。同時に、そうした困難にもへこたれず、「留学したい」という強い意思を持っている方であるからこそ、2 セメスターという限られた期間での、留学の目的を明確に定めることを推奨します。単に海外生活を楽しまたいのであれば、人口 7 千人足らず(学生除く)の New Paltz 村での娯楽は限られています。かといって、NYC に毎週行っていたらお金がいくらあっても足りません。一方で、勉学にいそしみアカデミックな成果を得るには 2 セメスターでは短すぎますし、英語漬けになるにはここは日本人や海外からの留学生が多く、現地社会に溶け込むにも自分でかなり意識して努力をしないとなかなか難しいと思います。

とはいえ、本当にアメリカが好きで、アメリカで学びたい、田舎暮らしも厭わないという人にとっては、自然豊かな良いところです。(リスやウサギや鴨がキャンパス内を駆け回り、秋は紅葉が美しく、冬は死ぬほど寒い。)学生も職員も街の人々も皆フレンドリーで、授業の質もおおむね高く、リベラルなアメリカの大学の雰囲気を楽しめると思います。どうぞ頑張ってください。